

令和 7 年度

奈良県・市町村土木職員採用共同試験

自治体 PR シート

【参加市町村】

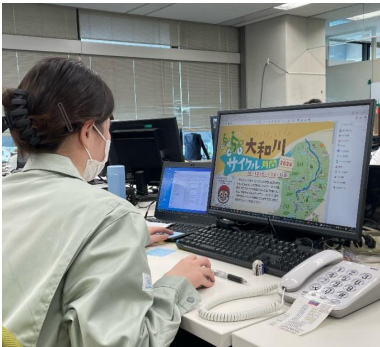
奈良県・大和高田市・五條市・安堵町・

田原本町・下市町・天川村・野迫川村・川上村

【申込日時】

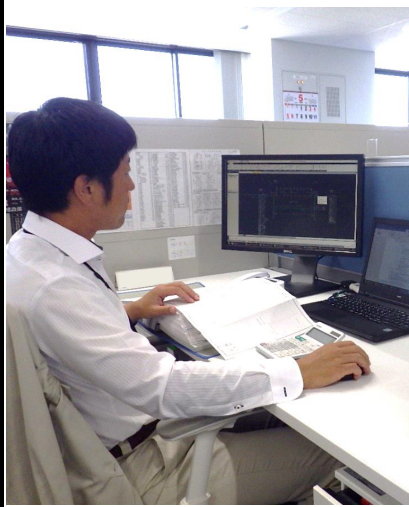
7 月 15 日（火）午前 9 時 ～ 9 月 2 日（火）正午

自治体名	奈良県		 [県庁本庁舎]
連絡先			
試験担当課	奈良県人事委員会事務局任用給与課		
所在地	〒630-8133 奈良市大安寺1丁目23-2 奈良県キャリアアクセスヴィレッジ3階		
電話番号	0742-81-8033		
ホームページURL	https://www3.pref.nara.jp/narakensaiyou/		
自治体紹介			
特徴・魅力はここ！	奈良県は、わが国発祥の地であり、3つもの世界遺産に恵まれ、歴史も自然も豊かな上に、大都市にも近いという利便性もあります。 こうした素晴らしい潜在力を活かすため、社会や経済の変化に対応して変えるべきところは変え、先人が守り抜きそして後世に伝えていくべき貴重な遺産や伝統は全力で守り、奈良県をあらゆる面で発展させていきます。 【奈良県が特に力を入れているインフラ整備のプロジェクト】 <紀伊半島アンカールートの整備> 奈良県では、「道路整備基本計画」を策定し、県土の骨格を形成すべき特に重要な路線網を「骨格幹線道路ネットワーク」と位置づけて、その重点的な整備を推進しています。とりわけ、県南部地域を横断する国道168号や国道169号などについては、「紀伊半島アンカールート」と名付けて、防災機能向上や地域活性化、さらには近い将来に発生が危惧される南海トラフ巨大地震等の大規模災害への対応力強化を図るため、国と県で連携して早期整備に取り組んでいます。 <大和川流域の総合治水対策> 昭和57年の大和川大水害を契機とする大和川流域の総合治水対策については、「ながす・ためる・ひかえる」対策の3本柱で進めています。激甚化・頻発化する災害から県民の生活を守るため、河川改修だけでなく、ソフト・ハードの両面から対策に取り組んでおり、近年は市町と連携し、降った雨を川に流れ込む前に一時的にためる貯留施設の整備にも力を入れています。 <ならの道 リフレッシュ プロジェクト> 奈良県の道路整備率は全国の都道府県で最下位となっており、道路環境も良くないと言われています。とりわけ、舗装の修繕を求める声を多数頂いています。このため、令和6年度から令和10年度の5カ年度において、予算を集中的に投入し、道路利用者の皆さんに安全で快適な道路空間を提供するべく取り組んでいます。さらに、ドライブレコーダー画像やSNSの活用による道路異常箇所の早期発見・補修といった道路管理のDX化にも取り組んでいます。 <ぬくもりあふれる公園プロジェクト> 奈良県では県営都市公園を「こどもや子育て世代をはじめとした全ての世代にやさしい公園」にするため、令和6年度からの5年間で園路のバリアフリー化やトイレの洋式化、授乳施設の設置を進めています。 Youtubeで動画を公開中ですので、ぜひご覧ください 【土木職員の働く様子を動画にしました！】 (https://www.youtube.com/watch?v=cC8qjp26TvA) 【奈良県庁紹介動画もあります！】 (https://www.youtube.com/watch?v=M6ZumvhXAw4)		
	 「土木職」紹介ムービー 皆さん、私たちと一緒に奈良県で、働きましょう！		
	 REVAMP! わたしのまちをつくる新しい奈良 NARA		
	 		
	職員数	一般行政部門：3,294人　うち土木職員：342人（令和6年4月現在）	

自治体名		奈良県	
先輩職員紹介			
採用年度	令和4年度		
奈良県の職員になった理由	奈良県の職員になった理由は主に3つです。 ①大学で4年間土木を学んでいたこともあり、せっかくなら学んだ知識を幅広く活かしたい ②生まれ育った奈良に貢献したい ③奈良が好き		
1日のスケジュール(例)	《道路マネジメント課の場合》 8:30 始業 8:30～9:30 メールチェック・対応 9:30～12:00 国への申請書類の作成、提出 13:00～14:00 市町村・他府県との調整 14:00～17:15 協議会資料作成 17:30 退庁		
仕事のやりがい	私は入庁して3年間、出先の五條土木事務所に所属し、道路や河川といったインフラの維持修繕・改良工事を行いました。さまざまな工事に携わりましたが、中でも災害復旧事業は強く印象に残っています。 入庁2年目の6月、至る所で台風による災害が発生し、自然の恐ろしさを目の当たりにしました。初めての出来事で不安もありましたが、職員と建設業者が一丸となって災害対応にあたり、地域住民の方々の協力も得ながら、無事に工事を完成させることができた時は、大きな達成感を得られました。先輩や上司からの「お疲れ様」や住民の方々からの「ありがとう」という言葉がとても嬉しかったです。 現在は道路マネジメント課に所属し、自転車施策の予算執行管理などに携わっています。私自身、自転車施策に携わるのは初めてですが、初めてだからこそ得られる気づきを大切にしながら、日々の業務に取り組んでいます。		
受験者へメッセージ	近年は女性土木職員も増え、男女関係なく働きやすいです。また、土木職員のみの研修もあり、たて・よこの繋がりができ、日々の業務でわからないことなど相談しやすい環境です。 人の役に立ちたい方、インフラ整備で奈良県をよりよいまちにしたい方、是非一緒に働きましょう。		
先輩職員紹介		 	
採用年度	令和4年度		
奈良県の職員になった理由	私は生まれも育ちも奈良県で、地元貢献したいと考えていました。また新幹線が通っておらず、空港もない環境の奈良県に関して、インフラ分野に可能性を感じていました。公務員は、構想企画・計画・予算確保・調査設計・用地交渉・工事・維持管理といったインフラ整備のすべてのプロセスに携わることができるため、様々な経験をしたい私に向いていると考え、志望しました。		
1日のスケジュール(例)	《奈良土木事務所の場合》 8:30 始業 8:30～9:00 メールチェック・対応 9:00～10:00 地元要望対応 10:00～11:00 設計コンサルタントとの打合せ 11:00～12:00 事務所内での打合せ 13:00～16:00 現場立会（工事の施工状況確認） 16:00～17:15 発注資料作成 17:15 退庁		
仕事のやりがい	入庁してから3年間は本庁の県土マネジメント部総務課で勤務していました。総務課での担当業務で印象に残っているのは、防災計画の作成です。防災計画は、県民の生命・財産を災害から守るため災害予防や災害復旧に関して、処理すべき業務をあらかじめ決めておくものです。奈良県の道路や河川などの実情に沿った予防計画、復旧計画を作成するためには、幅広い知識が必要となり難しかったですが、県民の生命・財産に直結していると感じられるやりがいのある仕事でした。 現在は、奈良市にある奈良土木事務所に所属しています。県民の生命を守るため、利便性を高めるため、工実施が決定した箇所について発注を行い、工事の進捗管理を行う監督業務を行っています。通学路の歩道拡幅や、奈良公園周辺歩道の点字ブロック設置など、県民のみなさんの快適な暮らしに貢献できていると実感しています。		
受験者へメッセージ	奈良県の土木職員は、女性が増えており、男女関係なく働きやすい環境です。また、近年はWell-beingな働き方が浸透してきており、フレックス勤務により週休3日制が可能であったり、在宅勤務をすることもできます。また、入庁してからの研修が充実しており、日々成長を感じることができます。奈良県の発展をインフラ整備の面から支えていきませんか。入庁お待ちしております。		

自治体名	奈良県
募集概要	
求める人材・人物像	インフラ整備に少しでも関心があり、奈良県をより良くしたいという思いを持っている人
担当業務の 具体例	【道路、河川、下水道、都市公園などのインフラ整備に関する業務】 土木職で入庁した職員はインフラ整備に関して、企画、計画立案、設計、施工、維持管理といったインフラが完成するまでの一連のプロセスに幅広く携わります。 インフラ整備は行政と建設会社、建設コンサルタント（設計会社）、測量・調査会社などが協力し、それぞれの技術を積み重ねることで実現されますが、公務員は全てのプロセスに主体的に関わることができるのが特徴です。 【配属先と担当業務】 本庁配属の職員は主に企画、計画立案や必要な予算の説明などを行います。県内各地にある土木事務所に配属の職員は主に設計、工事の発注や現場監督業務等を行い、最前線でインフラ整備を担っています。また、完成した橋梁やトンネルなどのメンテナンス（維持管理）を行います。
勤務時間	原則8:30～17:15（休憩時間12:00～13:00）※フレックスタイム制度あり
採用ステップ	○第2次試験（作文試験・適性検査） 11月上旬から12月上旬 ▼ ○第2次試験（個別面接） 11月上旬から12月上旬 ▼ ○最終合格発表 11月中旬から12月中旬 ▼ ○任命権者による意向聴取 ▼ ○採用者の決定
福利・厚生（待遇）	
初任給	令和7年4月1日採用の月給（初任給） …月給222,125円（短大新卒で奈良市内勤務の場合。地域手当を含む。） …月給208,309円（高校新卒で奈良市内勤務の場合。地域手当を含む。） ※職務経験のある方には加算される場合があります。
手当	扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）など条件により支給
昇給	年1回
賞与	年2回（6月・12月） 令和6年度実績：年間4.6ヶ月分
休日休暇	原則として土曜日、日曜日、祝日 【休暇一覧】 年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、育児休業など 【出産・育児に関する休暇等の概要】 ・育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可。 取得状況（令和5年度実績）は、女性100%、男性55.0%です。 ・出産休暇：産前産後8週間に取得可。 ・部分休業：小学校3年生まで、1週あたり18時間45分を上限に取得可。 ・子どもの看護休暇：12歳までの子の看護や子の行事参加のため、年5日を上限に取得可。 ・育児時間休暇：1歳3ヶ月未満の子の育児のため、始業・終業時に1日60分を上限に取得可。 ・遅出勤務：子どもの保育所等への送迎で、正規の始業時間までに出勤困難な場合、勤務時間を15分又は30分遅らせることができる。 ・配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付添、入院中の世話、出生の届出等のため3日間取得可。 ・男性の育児参加のための休暇：小学校就学前の子の育児のため、妻の出産の日以後1年を経過する日までの期間中に5日の範囲内で取得可。 ・不妊治療休暇：年5日（体外受精等を受ける場合、15日）の範囲内で取得可。
その他福利	○健康管理 定期健康診断（年1回）、健康相談、メンタルヘルスカウンセリングなどの実施 人間ドック受診に対する助成制度もあり ○給付・貸付 病気やけが、出産、災害などに対する給付制度あり ○その他 地方職員共済組合等の宿泊施設優待利用制度あり

自治体名	奈良県
参考情報	
研修	県職員としていち早く活躍できるように研修を実施しています。 ■土木職員向けの研修（土木新規採用職員等育成研修、1級土木施工管理技士資格取得研修、土木工事監督員研修、土木積算研修、CAD操作研修、現場研修など） ■職位基本研修（新規採用職員研修、2年目職員研修、3年目職員研修、係長研修など） ■能力開発研修（Office系ソフト応用、プレゼンテーション、ビジネス交渉術、クレーム対応など）
配属・異動・昇任	【配属・異動について】 年1回提出する自己申告書に記載された本人の希望や適性などを参考に配属先を決定 概ね3年で配置転換あり （採用後の一般的な異動のパターン） ◎採用後、本庁又は出先機関に配属 ↓ ◎概ね3年後、本庁勤務の場合は出先機関へ異動、出先機関勤務の場合は本庁へ異動 ↓ ◎異動先で更に概ね3年後、本人の適性や希望に応じて、本庁または出先機関へ異動 【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して実施 基本的な職制は以下のとおり ◎主事級＞主任主事級＞主査級＞係長級＞課長補佐級＞課長級＞次長級＞部長級
平均勤続年数	17. 8年（一般行政職） 令和6年4月1日時点
有給休暇取得日数	14. 7日間（令和5年実績）
管理職の女性比率	（令和6年4月時点） ・本庁課長級以上：13. 8％ ・本庁課長補佐級以上：20. 1％

自治体名		大和高田市		
連絡先				
試験担当課	企画政策部人事課			
所在地	大和高田市大字大中98番地4			
電話番号	0745-22-1101			
ホームページURL	https://www.city.yamatotakada.nara.jp/index.html			
自治体紹介				
特徴・魅力はここ！		大和高田市は、奈良県の北西部、奈良盆地の南西部に位置しており、市域は16.48km ² (東西4.8km、南北5.1km)と狭く、奈良県随一の人口密度を誇ります。市内には、JR和歌山線、近鉄大阪線、近鉄南大阪線と主要な鉄道が通っており、古くから交通の要衝として奈良市や和歌山市、大阪市や京都市などと結ばれ、奈良県の中和地域の経済・文化・行政の中心として発展してきました。 特に、大阪大都市圏へ約30分程度で連絡する好立地から、大阪との文化・経済的な関わりが深く、近年は大阪大都市圏に近接した住宅都市的な色彩も強めています。 春には、大中公園を中心に高田川沿い約2.5kmにわたり咲き誇る、通称「高田千本桜」が見る人の目を楽しませ、無機質となりがちな現代において、訪れた人々の心に彩りを与えています。		
職員数		1,150人		
先輩職員紹介				
採用年度		平成31年度（令和元年度）		
大和高田市の職員になった理由		以前は他県の小さな町役場で土木技術職員として働いていたのですが、長女、長男の進学を機に妻と子供達が「大和高田市へ」と転居することに。私自身は、当時の仕事にもやりがいを感じていたため、逆単身赴任のような形で一人だけ地元に残る予定でした。ちょうどそんな折に、大和高田市が技術職員の募集を行っていたので、「家族が暮らすことになる街だから」と受験したところ、採用いただき今日に至ります。 縁もゆかりもない街でしたが、5年という歳月を過ごす中で大和高田市の魅力に取りつかれ、今ではすっかり大好きな街になりました。		
1日のスケジュール（例）		≪土木管理課員の場合≫ 8:30 出勤 8:30～9:30 受信メール確認・対応 10:00～12:00 現地測量業務 12:00～13:00 (休憩) 13:00～16:00 設計・積算業務 16:00～17:00 申請書等事務処理 17:15 勤務終了・退庁		
仕事のやりがい		自身が公務員を目指すことになった動機を思い起こしてみると、「誰かが考えたものを造る」という仕事より「造るものを考える」という仕事がしたい、と考えるようになったのがきっかけでした。 大和高田市は、面積が小さく人口密度が高いという特色から、本当に必要な事業に予算を投入することができるため、自分の想いを形にしやすい街であることが特徴です。自分が暮らす街の「もっとこうだったらいいのにな」と思うことを企画・立案し、直接改善できることは、この上ないやりがいです。 また、入庁して6年目ではありますが、入庁当時1級だった職務の級も現在は6級となり、給料も年々大きく上昇しています。精一杯業務に取り組めばその分だけ評価してもらえる、ということも大和高田市の特徴であり、社会人としてのやりがいの一つではないでしょうか。		
受験者へメッセージ		現在、総勢23名の土木技術職員が在籍していますが、技術者同士の繋がりを大切にしており、部の枠、課の枠を越えてお互いに連携し、助け合いながら業務を行っています。社会人経験のある中途採用職員も多く、困ったときの相談であったりサポートができる環境は整っており、安心して働いていただける職場だと思います。皆でカバーし合えることで、急な家庭事情等への対応、また有給休暇も取得しやすく、家族との時間、また自分自身の時間も大切にしながら業務と向き合える環境です。 是非私たちと一緒に、大和高田市がより良い街となるよう共に頑張っていきましょう！		
募集概要				
求める人材・人物像		大和高田市をより良い街とするために、他の職員と連携して問題を解決し、実現に向けて取り組める方		
担当業務の具体例		・道路、橋梁、農業施設、上下水道施設等の測量設計・積算業務 ・上記工事の現場管理業務 ・住民からの要望箇所調査 ・道路占用許可申請等の事務処理業務		
勤務時間		原則、8:30～17:15（休憩時間12:00～13:00）		
採用ステップ		○第2次試験（適性検査・個別面接） 11月中旬 ▼ ○最終合格発表 11月下旬 ▼ ○任命権者による意向聴取 ▼ ○採用者の決定		

自治体名	大和高田市
福利・厚生（待遇）	
初任給	令和7年4月1日採用の月給（初任給）… 月給228,800円（大学新卒の場合。地域手当を含む。） 月給212,576円（短期大学新卒の場合。地域手当を含む。） 月給195,520円（高校新卒の場合。地域手当を含む。） ※職務経験のある方には加算される場合があります。
手当	扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、特殊勤務手当、期末・勤勉手当（賞与）などが条件により支給されます。
昇給	年1回
賞与	年2回（6月・12月） 年間4.6か月分（令和6年度実績）
休日休暇	原則として土曜日、日曜日、祝日 【休暇一覧】…年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、リフレッシュ休暇、育児休業 など 【出産・育児に関する休暇等の概要】出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可。育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可。部分休業：小学校就学前の子を養育するため1日2時間を上限に取得可。子どもの看護休暇：中学校就学前の子の看護のため、年5日（2人以上の場合は10日）を上限に取得可。配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付添、入院中の世話、出生の届出等のため2日間取得可。男性の育児参加のための休暇：小学校就学前の子の育児のため、妻の出産予定日の6週間前から出産後1年を経過するまでの期間中に5日の範囲内で取得可。
その他福利	○健康管理定期健康診断（年1回）、ストレスチェック（年1回）、人間ドック受診、インフルエンザ予防接種助成等があります。 ○病気やけが、出産、災害などに対する給付制度のほか、生活資金や住宅資金などの貸付制度も整備されています。 ○互助会の会員となり、貸付、給付（結婚祝金、出産祝金、入学祝金等）が受けられます。
参考情報	
研修	毎年研修及び派遣研修の年間計画を作成し、職員自らの目標に応じた学習目標を構築し、明確な目的と自主性をもって研修に参加できるようにしています。 ・大和高田市主催研修：新規採用職員フォロー研修、契約実務研修、新任係長・新任課長研修等 ・奈良県市町村研修センター：新規採用職員研修、階層別研修、法制執務研修等 ・他にも市町村職員中央研修所や全国市町村国際文化研修所などが主催する専門的な研修があります。
配属・異動・昇任	【配属・異動について】本人の適正、能力などを参考にし、配属先が決定されます。 【昇任について】職員の能力・業績、経験年数、適性などを総合的に評価して行われます。
平均勤続年数	18.8年
有給休暇取得日数	13.2日
管理職の女性比率	24.80%

自治体名	五條市																		
連絡先																			
試験担当課	市長公室 人事課																		
所在地	奈良県五條市岡口1丁目3番1号																		
電話番号	0747-22-4001																		
ホームページURL	https://www.city.gojo.lg.jp																		
自治体紹介																			
特徴・魅力はここ！	五條市は奈良県の中西部に位置し、北は金剛山、南の紀伊山脈、東西には吉野川が流れる自然溢れる街です。その自然を活かし、特に西吉野地区は柿の生産が盛んで、柿の収穫量は日本一を誇ります。また、藤原武智麻呂が創建したと伝えられる榮山寺には、国宝の八角堂、梵鐘などがあり、江戸時代から近代までの古い町並みを残す五條新町や維新の魁となった天誅組にまつわる遺跡も多くあり、魅力あふれる街です。 本市では、まちの将来像を「『五條』ひと・みちが交わり、新たな価値が生まれるまち」とし、子どもを育てたいまち、安心して定住できるまち、地域資源を活かした産業のまち、南部地域への交流拠点となるまち、すべての人が社会参加するまち、とした基本理念を掲げ、まちづくりを進めています。																		
職員数	371名																		
先輩職員紹介																			
採用年度	令和6年度																		
五條市の職員になった理由	以前は、民間企業に勤めており鉄道工事の現場に従事していました。公共事業に関わる仕事は未経験でしたが、今までの現場経験や資格を活かし、五條市をよりよくしたいと思い、土木技術職員の採用試験を受験しました。																		
1日のスケジュール(例)	<table border="0"> <tr><td>8:30</td><td>出勤</td></tr> <tr><td>8:30 ~ 9:30</td><td>受信メール確認・対応、窓口対応</td></tr> <tr><td>9:30 ~ 10:30</td><td>申請書等の事務処理</td></tr> <tr><td>10:30 ~ 12:00</td><td>現場測量、現場確認</td></tr> <tr><td>12:00 ~ 13:00</td><td>(休憩)</td></tr> <tr><td>13:00 ~ 14:00</td><td>業者との打ち合わせ</td></tr> <tr><td>14:00 ~ 17:00</td><td>設計・積算業務</td></tr> <tr><td>17:15</td><td>退庁</td></tr> </table>			8:30	出勤	8:30 ~ 9:30	受信メール確認・対応、窓口対応	9:30 ~ 10:30	申請書等の事務処理	10:30 ~ 12:00	現場測量、現場確認	12:00 ~ 13:00	(休憩)	13:00 ~ 14:00	業者との打ち合わせ	14:00 ~ 17:00	設計・積算業務	17:15	退庁
8:30	出勤																		
8:30 ~ 9:30	受信メール確認・対応、窓口対応																		
9:30 ~ 10:30	申請書等の事務処理																		
10:30 ~ 12:00	現場測量、現場確認																		
12:00 ~ 13:00	(休憩)																		
13:00 ~ 14:00	業者との打ち合わせ																		
14:00 ~ 17:00	設計・積算業務																		
17:15	退庁																		
仕事のやりがい	私は土木管理課の農林土木係に在籍をしています。主に、農業用施設の設計・管理、農村地域のインフラ整備、災害時の復旧工事等、農林土木に関わる仕事を担当しています。仕事を通じて、農業生産の基盤を支えることができることに、大変やりがいを感じています。																		
受験者へメッセージ	土木職員は、道路、上下水道、河川、橋梁、農業土木等、様々な業務に携わることができます。土木管理課には、現場経験が豊富な職員が多く在籍しているため、困ったときは助け合いながら仕事ができる環境です。年次有給休暇等も取得しやすく、男性・女性は関係なく働きやすい職場だと思います。現場経験の有無に関わらず、五條市がよりよい街となるように、共に頑張りましょう！																		
募集概要																			
求める人材・人物像	土木専門職に興味や関心があり、五條市をよりよくしたいという気持ちを抱いている人																		
担当業務の具体例	道路、上下水道、公園等の公共事業に関する計画、設計、工事管理等の土木に関する業務																		
勤務時間	原則 8:30~17:15 (休憩時間 12:00~13:00)																		
採用ステップ	○第2次試験（個別面接） 11月上旬から12月上旬 ○最終合格発表 12月上旬 ○採用者の決定																		



自治体名	
五條市	
福利・厚生（待遇）	
初任給	令和7年4月1日採用の月給（初任給） …月給220,000円（大学新卒の場合） …月給204,400円（短大新卒の場合） …月給188,000円（高校新卒の場合） ※職務経験のある方には加算される場合があります。
手当	地域手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）などが条件により支給されます。
昇給	年1回
賞与	年2回（6月・12月） 令和6年度実績：年間4.60ヶ月分
休日休暇	原則として、土曜日、日曜日、祝日、年末年始 【休暇一覧】…年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（結婚、出産、看護、ボランティア、夏季）、介護休暇、育児休業等 ○出産・育児に関する休暇等の概要 ・出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可 ・育児休業：3歳未満の子を療育するために取得可 ・部分休業：小学校就学前の子を養育するため、1日2時間を上限に取得可 ・子の看護休暇：中学校修学前の子の看護のため、年5日（子が2人以上の場合は10日）を取得可 ※その他、配偶者の出産に伴う休暇、男性の育児参加のための休暇などがあります。
その他福利	○健康管理 定期健康診断（年1回）、健康相談、メンタルヘルスカウンセリングなどを実施しているほか、人間ドック受診に対する助成制度もあります。 ○給付・貸付 病気やけが、出産、災害などに対する給付制度のほか、生活資金や住宅資金などの貸付制度も整備されています。
参考情報	
研修	市職員として公務を遂行する際に必要なスキルや知識を習得できるよう、また、職場内における人権尊重の推進と人権侵害の未然防止を目的とする各種研修を実施しています。 【五條市が独自に行う研修】 新規採用職員基礎研修、人権研修、差別事象対応研修、ストレスマネジメント研修、他 【奈良県市町村職員研修センターが実施する研修】 パソコン研修、契約事務研修、法学研修、政策形成研修、技術系職員研修、他
配属・異動・昇任	【配属・異動について】 本人の適性、健康状態、また、年1回に提出する自己申告書の内容を参考に配属先が決定されます。 【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性などを総合的に評価して行われます。 基本的な職制は以下のとおりです。 主任級＞係長級＞課長補佐級＞課長級＞次長級＞部長級
平均勤続年数	15.6年（令和6年4月1日時点）
有給休暇取得日数	9.5日間（令和5年実績）
管理職の女性比率	25.0％（令和7年4月1日時点）

自治体名	安堵町		
連絡先			
試験担当課	総合政策課		
所在地	奈良県生駒郡安堵町大字東安堵958番地		
電話番号	074-57-1511（代）		
ホームページURL	http://www.town.ando.nara.jp		
自治体紹介			
特徴・魅力はここ！	安堵町は、奈良盆地の北西部に位置し、四季を通じて趣のある田園風景がひろがります。また、古くから水上交通の要衝にあり、戦前にはJR法隆寺駅に隣接していた新法隆寺駅から天理駅の間を天理軽便鉄道が行き交い、さまざまな文化がこの地に歴史を刻んできました。奈良県再設置運動の立役者である今村勤三氏、その息子であり、結核予防のBCG接種を確立し医学界に大きな功績を遺した今村荒男氏、近代陶芸の巨匠である富本憲吉氏など、江戸末期から昭和にかけて多くの偉人も輩出しております。町の将来像に「小さくてもキラリ光る 活力あふれるまち あんど」を掲げ、住民ひとりひとりがいきいきと暮らせるまちづくりを目指します。		
職員数	114人（会計年度任用職員を除く）		
先輩職員紹介			
採用年度	平成30年度		
安堵町の職員になった理由	私は、奈良県内で生まれ育ち大学を卒業して、安堵町に就職しました。学生時代から公務員として働くことに興味があり、地元のために貢献できる仕事に就きたいと思い、安堵町を志望するに至りました。		
1日のスケジュール（例）	8：30 出勤 8：30～10：00 事務作業 10：00～12：00 現場作業 12：00～13：00 昼食 13：00～14：00 事務作業or現場作業 14：00～16：00 他行政機関や業者との打合せ 16：00～17：15 事務作業 17：15 退庁		
仕事のやりがい	私は元々、事務職員としての採用で安堵町役場に入庁しましたが、配属された部署は土木系の部署で最初は土木のことが何もわからず右往左往していましたが、先輩や上司から土木を基礎から学び、もっと土木について深く学びたいと思うようになり、施工管理技士取得にいたり、技師配置となりました。資格を取得してから現場監督などに現場を指揮する立場になり、自分の指示する内容で現場が仕上がり、地図に載るようになり、やりがいを感じられるようになりました。		
受験者へメッセージ	技師としての仕事は多岐にわたりますが、土木事務に関する知識や経験を積み重ねることができ、自分自身の成長ができる仕事だと思います。また、小さい町ならではの、地元住民さんと関わる機会が多く、直に感謝される機会もあり、とてもやりがいを感じられる仕事です！ 結びに、受験者のみなさまと一緒に勤務できることを心から楽しみにしています！		
募集概要			
求める人材・人物像	周りとのコミュニケーションをとれる方、率先して自分がしようという心構えのある方		
担当業務の具体例	・土木工事の積算、施工監理（道路・農業土木・公園 等） ・測量、設計業務委託等の発注 ・地籍調査、官民境界確定明示業務 ・都市計画、建築に関する事務 ・補助金交付申請、完了実績報告等の事務 等		
勤務時間	8：30～17：15（休憩12：00～13：00）		
採用ステップ	第2次試験（面接試験） 令和7年11月中旬予定 ↓ 最終合格発表 令和7年12月上旬予定 ↓ 意向聴取 ↓ 採用者の決定		

自治体名	安堵町
福利・厚生（待遇）	
初任給	高校卒 222,000円（令和7年4月現在） 大学卒 204,400円（令和7年4月現在） ※採用前の経歴に応じて加算される場合があります
手当	扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末勤勉手当 等
昇給	年1回
賞与	年2回（6月・12月）
休日休暇	○原則として土日祝休み（※配属先により異なる） ○その他休暇 年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（夏季休暇、結婚休暇、出産休暇、介護休暇、子の看護休暇 等） ○出産・育児に関する休暇等の概要 出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可 育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可 部分休業：小学校就学前の子を養育するために1日2時間を上限に取得可 子どもの看護休暇：小学校就学前の子の看護のため、年5日（2人以上の場合は10日）を上限に取得可 配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付き添い、入院中の世話、出生の届出等のため2日間取得可 男性の育児参加のための休暇：当該出産の子及び小学校就学前の子の育児のため、妻の産前6週間産後1年の期間中に5日の範囲内で取得可
その他福利	○健康 定期健康診断（年1回）、ストレスチェック（年1回） 人間ドック及び婦人科検診助成制度有り ○給付・貸付 病気やけが、出産、災害に対する給付制度 生活資金や住宅資金になどの貸付制度
参考情報	
研修	・新規採用職員研修 ・その他奈良県市町村職員研修センター主催の研修等に参加
配属・異動・昇任	配属先：事業課 昇 任：主事補級>主事級>主任級>リーダー級>課長補佐級>課長級>部長級
平均勤続年数	14.4年（令和6年4月1日）
有給休暇取得日数	11.5日（令和5年実績）
管理職の女性比率	22.2%（令和6年4月1日）

自治体名		田原本町		
連絡先				
試験担当課	田原本町職員任用試験委員会			
所在地	奈良県磯城郡田原本町 8 9 0 番地の 1 田原本町役場人事課内			
電話番号	TEL : 0744-34-2056 FAX : 0744-32-2977			
ホームページURL	iinii2@town.tawaramoto.nara.jp			
自治体紹介				
特徴・魅力はここ！	豊かな歴史と自然に育まれた田原本町は奈良盆地の中央部に位置し、東西約5.8キロメートル、南北6.1キロメートル、総面積は、21.09平方キロメートル。東部を大和川、中央部を寺川、西部を飛鳥川、曽我川がそれぞれ北流し、これらの河川にはさまれた平坦地として形成され、豊かな田園都市という風貌を見せています。交通では、近鉄橿原線田原本駅や近鉄田原本線西田原本駅、京奈和自動車道田原本ICを有しており利便性が高く、また、温暖な気候と肥沃な大地に恵まれた暮らしやすい町です。田原本町には、田園風景が広がる豊かな自然環境のほか、日本のルーツを感じさせる弥生時代の唐古・鍵遺跡をはじめとする数々の史跡が点在し、これらを守りながら広域交通網の整備による都市機能を活かした田原本らしいまちづくりを行っています。役場では、健康経営優良法人2024、2025と県内自治体で唯一認定され、働きやすい職場づくりにも取り組んでいます。			
職員数	約 2 5 0 人（会計年度任用職員は含まない）			
先輩職員紹介				
採用年度	令和 5 年度			
田原本町の職員になった理由	前職では民間の建設会社で施工管理に携わり、設計図通りに高い精度で工事を完成させることを求められる現場に従事していました。その中で、「なぜこの設計になっているのか」といった疑問や提案の意識が自然と芽生えるようになりました。行政の土木技術職は、まちの将来像を描きながら、何も無いところから計画を立て、形にしていける役割です。自分が現場で積み重ねた経験は、施工の実現性や維持管理のしやすさを考慮した計画づくりに活かせると考え、公務員の道を志しました。なかでも田原本町は、防災・都市計画・道路維持といった分野で積極的に取り組んでおり、自分の知識と経験を広い視野で役立てられる職場だと感じて入庁しました。			
1 日のスケジュール（例）	AM9:30 就業開始 （2児の父であり、子どもの保育園の送迎のため、フレックスタイム制度を活用して就業時間を変更しています） AM9:30～PM0:00 事務作業（設計積算、課内資料作成、地元協議等） PM0:00～PM1:00 昼休憩 PM1:00～PM2:30 現場作業（現場管理、現地測量等） PM2:30～PM6:15 事務作業（午前の続き、現場作業に伴う図面修正等）			
仕事のやりがい	田原本町で働く中で、日々、自分の仕事が町の役に立っていることを実感しています。特に、防災公園や道路整備など、町民の安全・安心に関わる分野で、これまでの経験を活かせることに魅力を感じています。また、限られた予算や人員の中で、どうすれば最大の効果を出せるかを考え、効率的な行政運営を進めることにも手応えがあります。都市計画や道路維持といった業務では、設計や工事が町民の暮らしに与える影響を一つひとつ丁寧に考えながら進めています。新たな課題への挑戦が続く中で、町の未来に少しでも貢献できることに誇りを持ち、日々の仕事に取り組んでいます。 そして、こうした取り組みが奈良県内で“第一号”として実現することが多いのは、「こういうことをやってみたい」という職員の想いが、実際にカタチになっている証だと感じています。挑戦が実を結ぶ現場に立ち会えることこそが、この仕事ならではの魅力だと思っています。			
受験者へメッセージ	仕事はどんな場面でも避けて通れませんが、せつくなら、自分がやりがいを感じて楽しんで取り組むことが大切だと思います。田原本町には、地域の未来を作り上げるために自分の力を活かし、成長できる環境があります。単に業務をこなすのではなく、町民の生活に影響を与え、地域の発展に貢献する充実感を感じながら働ける場です。ぜひ、一緒に町の未来をつくり、共に成長していけたら嬉しいです。			
募集概要				
求める人材・人物像	前例にとらわれず、自分なりに課題をとらえ、柔軟に対応できる方。そして、挑戦を楽しめる方！			
担当業務の具体例	道路ストックの維持管理の推進 町が管理する道路や橋梁などのインフラについて、維持補修工事の監督に加え、長寿命化やコスト削減を見据えた効率的な維持管理のあり方を計画・検討しています。 防災・減災事業の推進 雨水貯留施設などの整備に関する工事監督を行うとともに、地域防災力の向上に向けて、住民一人ひとりが「自分ごと」として防災を考えるきっかけづくりにも取り組んでいます。 まちづくりの推進 田原本駅周辺の活性化に向けたまちづくり計画の検討・推進を担当。地域の魅力向上や将来像の実現に向け、庁内外の関係者と連携しながら、計画づくりを進めています。			
勤務時間	原則として、8：30～17：15（12：00～13：00休憩）			
採用ステップ	○第 2 次試験（個別面接） 1 1 月中旬予定 ▼ ○最終合格発表 1 2 月上旬予定 ▼ ○任命権者による健康診断 ▼ ○採用者の決定			

自治体名	田原本町
福利・厚生（待遇）	
初任給	令和7年4月1日採用の月給（初任給）：月給220,000円程度（大学卒の場合） 月額188,000円程度（高校卒の場合） ■採用前の経歴などに応じて加算される場合があります。
手当	給与のほか、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）などが条件により支給されます。
昇給	年1回
賞与	年2回（6月、12月）
休日休暇	原則として土曜日、日曜日、祝日 ※勤務公所によっては、休日が変更される可能性があります。 【休暇一覧】…年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護休暇、リフレッシュ休暇（旧 夏季休暇）、ボランティア休暇、生理休暇、育児休業 など 【出産・育児に関する休暇等の概要】 出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可 育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可 部分休業：小学校就学前まで、1日あたり2時間を上限に取得可 子育て部分休暇：小学3年生まで、1日あたり2時間を上限に取得可 子どもの看護休暇：中学校就学前の子の看護のため、年5日（2人以上の場合は10日）を上限に取得可 配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付添、入院中の世話等のため2日間取得可 男性の育児参加のための休暇：小学校就学前の子の育児のため、妻の産前産後8週間の期間中に5日の範囲内で取得可 育児時間休暇：1歳未満の子の育児のため、1日2回それぞれ30分以内の期間で取得可
その他福利	○健康管理 定期健康診断（年1回）、ストレスチェック（年1回）、健康相談（月2回）などを実施しています。 奈良県市町村共済組合より、人間ドック受診・婦人科健診に対する助成制度があります。 ○給付・貸付 病気やけが、育児・介護、災害などに対する給付制度のほか、生活資金や住宅資金などの貸付制度も整備されています。 ○施設利用 対象となっている宿泊保養施設を利用される際に一部助成制度があります。
参考情報	
研修	田原本町職員として、何事も自分ごとと捉えて全体最適を第一に行動し、前例に囚われずよく考えて前向きな挑戦ができ、そして誰もがプロフェSSIONALであるという前提に立ち、互いに尊重し合う、そんな職員像を目指し誰もが成長できる環境を実現するため、以下の様な研修を実施・参加しています。 【田原本町が実施する研修】 新規採用職員研修、コンプライアンス研修、ハラスメント防止研修、セキュリティ研修、個人情報研修、階層別意見交換会 他、時々の課題に合わせた研修を実施 【奈良県市町村職員研修センターが実施する研修】 土木技術職員研修、窓口・電話応対研修、パソコン研修、契約事務研修、話し方・説明力向上研修、ハードウェア対応研修、他
配属・異動・昇任	【配属・異動について】 入庁2年目からは、本人の適性や、年1回提出していただく自己申告書に記入された希望や体調、育児・介護状況などを参考にして配属先が決定されます。 【昇任について】 昇任は試験、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。 補職によっては試験制度を実施していない場合もあります。 基本的な職制は以下のとおりです。 主事級>主査級>係長級>課長補佐級>主幹級>課長級>次長級>部長級
平均勤続年数	16.2年（令和7年4月1日時点）
有給休暇取得日数	平均13.8日（令和6年度実績）
管理職の女性比率	24.6%（教育職除く、令和7年4月1日時点）

自治体名	下市町		
連絡先			
試験担当課	総務課		
所在地	〒638-8510 吉野郡下市町大字下市1960番地		
電話番号	0747-52-0001		
ホームページURL	https://www.town.shimoichi.lg.jp/		
自治体紹介			
特徴・魅力はここ！	下市町は、奈良県のほぼ中央に位置し、清流吉野川（紀の川）の畔、町全体の80％が山林という自然豊かな町です。また、日本最初の商業手形「下市札」の発祥の地であり、古くより商業が発展した町でもあります。地場産業としては、良質の吉野杉の端材を利用した割箸・三宝・神酒の口や、柿・梅等の栽培も盛んです。大阪から電車で約1時間、橿原からも自動車で約30分の「便利な田舎」です。また、公式Instagram「GO! しもいち」の登録者が3,000人を超え、小規模自治体では異例のバズりを見せ、メディアにも取り上げられるなど、新しい取り組みにも力を入れている町です。 GO! しもいちはこちら → https://www.instagram.com/go_shimoichi/ 		
職員数			
先輩職員紹介			
採用年度	令和2年度		
下市町の職員になった理由	大学を卒業後民間企業に勤めていましたが、近年増加している災害による道路や河川の被災状況を目の当たりにし、何か力になれないかと思い、令和元年度に実施された奈良県・市町村土木職員採用共同試験を受験し下市町に採用されました。		
1日のスケジュール（例）	8:30～ 始業 ・窓口対応 ・業者打合せ ・図面作成等事務処理 12:00～13:00 昼休憩 13:00～ 現場作業 ・現地確認等 17:15 勤務終了		
仕事のやりがい	私は建設課に所属しており、道路や河川などの維持管理等に関する幅広い業務を行っています。近年は緊急性の高い案件も増加傾向にあり、そういった仕事をスピード感をもって行うことで住民の方から直接お礼をいただく機会もあります。こういったときに、専門的な知識をいかして町に寄与できていると感じます。		
受験者へメッセージ	業務の種類が多く、最初はなかなか大変だと思いますが、専門的な知識を持った上司・先輩がたくさんいます。不安に感じることもあるかと思いますが、住民の皆さんのため一緒に働きましょう。		
募集概要			
求める人材・人物像	「躍動する下市」を合い言葉に、みんなでアイデアを出し合い、町民や関係団体を巻き込みながら、問題の解決に取り組める人。		
担当業務の具体例	専門知識を生かし、道路、河川等の公共事業に係る企画、設計、工事管理・監督等の土木に関する専門業務に従事します。		
勤務時間	8:30～17:15（12:00～13:00休憩）		
採用ステップ	第2次試験では、個別面接等を予定しています。 日程につきましては、第1次試験合格者に個別に連絡します。		

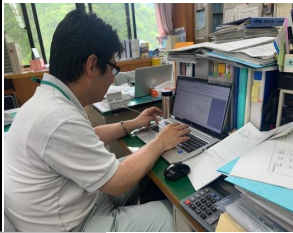
自治体名	下市町
福利・厚生（待遇）	
初任給	令和7年4月1日採用の月給（初任給）：月給220,000円（大学新卒の場合） 職務経験のある方等は加算される場合があります。
手当	給与のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、宿日直手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）などが条件により支給されます。
昇給	年1回
賞与	年2回（6月、12月）。令和6年度実績は年間4.6か月分でした。
休日休暇	有給休暇は、1年に20日（採用初年度は15日）で、未使用日数は20日を限度に翌年に繰り越すことができます。そのほか、病気休暇、特別休暇（結婚休暇、出産休暇、忌引、夏季休暇、介護休暇、ボランティア休暇など）、育児休暇制度などがあります。
その他福利	職員を対象とした健康診断やストレスチェックをはじめ、奈良県市町村共済組合による健康サポート（人間ドックや脳ドックの費用助成）や宿泊・保健施設の利用助成などの制度があります。
参考情報	
研修	少子高齢化や厳しい財政状況の中、町の実情に対して問題を発見・検討・解決できるよう、専門的な知識と高度な技能を備え持った、住民から信頼され必要とされる職員となれるよう、下市町では、奈良県市町村職員研修センターで実施されている研修を中心に、職員の能力向上に取り組んでいます。 また、町主催でも研修会を行っています。（接遇向上研修・情報セキュリティ研修等） 本人が希望した場合は、他の研修機関が行っている研修にもできる限り参加できるように配慮しています。
配属・異動・昇任	【配属・異動について】 年1回提出する自己申告書に記載された本人の希望や適性などを参考にして、移動（配属）先が決定されます。 土木職員として採用されますので、建設課での勤務が基本となります。 【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。基本的な職制は以下のとおりです。 技師補級＞技師級＞主査級＞課長補佐級＞主幹級＞課長級
平均勤続年数	15.2年（令和7年4月1日現在（行政職））
有給休暇取得日数	6.0日（令和5年実績）
管理職の女性比率	課長補佐級以上 26.3％（令和7年4月現在）

自治体名	天川村		
連絡先			
試験担当課	総務課		
所在地	〒638-0392 奈良県吉野郡天川村大字沢谷60番地		
電話番号	TEL：0747-63-0321		
ホームページURL	https://www.vill.tenkawa.nara.jp/office/		
自治体紹介			
特徴・魅力はここ！	天川村は、紀伊半島のほぼ中心に位置する山村で、最寄り駅となる近鉄線を始め、京阪神から日帰りもできる観光リゾート地として、たくさんの人々が訪れています。主な施策として、自然等を活用した積極的な観光振興をはじめとして、近年では農林水産業再興への取り組みを開始しています。交流人口の増加、村の魅力の向上を図るため、とらふぐの試験養殖やいちごの栽培といった新たな事業にも積極的に取り組んでいます。		
職員数	53人（令和7年4月現在）		
先輩職員紹介			
採用年度	平成7年度		
天川村の職員になった理由	高校では土木課に在籍していたこともあり自身の知識や経験を生かせる仕事がしたいと思っていたところ、縁あって天川村にて以前から興味があった公務員の募集が行われていたことから応募しました。		
1日のスケジュール（例）	8:15 始業 8:15～17:00（12:00～13:00休憩） 測量・設計・発注業務、工事現場管理、その他事務		
仕事のやりがい	私の所属する産業建設課では、道路や公共施設、水道などといったインフラ関係に携わる業務が多く、住民の方々の生活に深く関わっています。自らが携わる業務のひとつひとつが形として出来上がっていくことを見るたびに、利用者の暮らしをより良く変えられたことを実感しやりがいを感じられるとともに、これらの事業へのお礼の言葉を頂いた際には新たな事業への励みになります。		
受験者へメッセージ	技師の数が少ないこともあり、やるべき仕事が多岐にわたり慣れるまでは大変だと思いますが、皆さんの暮らしに欠かせない仕事でもあります。一緒に仕事をできる日を楽しみにしています。		
募集概要			
求める人材・人物像	天川村をより良くするために熱意のある人		
担当業務の具体例	土木に関する専門知識を生かし、道路や公共建造物などの設計・管理全般・行政事務に従事します。		
勤務時間	原則として、8:15～17:00（12:00～13:00休憩） フレックスタイム制度あり		
採用ステップ	○第2次試験（個別面談） 11月初旬		

自治体名	天川村
福利・厚生（待遇）	
初任給	令和7年4月1日採用の初任給月給：月給188,000円（高卒） （採用前の学歴や職歴に応じて加算される場合があります。）
手当	給与のほか扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）などが条件により支給されます。
昇給	年1回
賞与	年2回（6月、12月）。年間4.6か月分（令和7年4月現在）
休日休暇	原則として土曜日、日曜日、祝日 【休暇一覧】…年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、夏季休暇、育児休業 など
その他福利	○健康管理 定期健康診断（年1回）、人間ドック受診に対する助成制度のほか、メンタルヘルスチェック（年1回）も行っています。 ○給付・貸付 病気やけが、出産、災害などに対する給付制度のほか、生活資金や住宅資金などの貸付制度があります。
参考情報	
研修	市町村職員研修センターの各種研修を利用しています。 【新規採用職員研修】 公務員としての自覚と意識の確立を図り、執務に必要な基本的かつ一般的知識及び技術を習得することにより、職場への適応能力を養うことを目的とした研修です。 【各種研修】 採用後、様々な知識・技術を習得する研修を希望に応じて受講できます。
配属・異動・昇任	【配属・異動について】 本人の経歴・適性などを参考にして、配属先が決定されます。 【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。 基本的な職制は以下のとおりです。 技師補級⇒技師級⇒主査級⇒課長補佐級⇒課長級
平均勤続年数	16.8年（令和6年度）
有給休暇取得日数	7.3日（令和6年実績）
管理職の女性比率	■課長級以上 12.5% ■課長補佐級以上 21.4%（令和7年4月現在）

自治体名	野迫川村		
連絡先			
試験担当課	総務課		
所在地	〒648-0392 吉野郡野迫川村大字北股84番地		
電話番号	0747-37-2101		
ホームページURL	https://www.nosegawa.nara.jp		
自治体紹介			
特徴・魅力はここ！	野迫川村は、奈良県の西南端に位置し、和歌山県と隣接しています。総面積の9割以上を山林や清流が占めており、「世界遺産 熊野参詣道小辺路（こへち）」を擁する風光明媚な山村です。大自然の神秘を感じさせる雲海や、満天の星空など魅力的な自然を本当に間近で満喫できます。豊かな自然に包まれて過ごす穏やかな日々には、いつも変わらない村民の笑顔が共にあります。		
職員数	30人		
先輩職員紹介			
採用年度	平成25年度		
野迫川村の職員になった理由	私が就職したころは民間の方が業績は良かったのですが、親の話などから、安定した職業であるという地方公共団体の職員に魅力を感じていました。その中で、出身地の近隣の村である野迫川村が職員を募集しており、小さな村なので、いろいろなことが経験できると思い受験しました。		
1日のスケジュール（例）	8:30 出勤→C A Dによる施工図面作成 10:00 現場確認（工事出来型） 12:00 昼食 12:45 積算業務 14:00 他行政機関打合せ 17:00 退庁		
仕事のやりがい	私が所属している建設課では、土木や林野、簡易水道の行政を行っています。私の担当は、林道事業と簡易水道などです。はじめは、土木用語の「のりめん」や「もりど」などわからず、先輩職員の方にレクチャーしてもらいました。林道事業といっても、野迫川村では生活道路が林道となっています。急峻な本村の災害復旧は規模が大きい現場もありますが、完成した状況を見た人からもらえる「ありがとう」にやりがいを感じます。簡易水道は村民のライフラインであり、なくてはならないものです。そのような中でも、小さな漏水など、トラブルは時々あります。これを解決したときにもらえる「ありがとう」の声もやりがいです。		
受験者へメッセージ	野迫川村は元々職員数も少ないことから、土木を経験した職員が少数です。しかし、生活に欠かせないのがインフラの整備です。一緒に教えあい、助け合いながら仕事をしていきましょう。		
募集概要			
求める人材・人物像	土木に関する専門知識を生かし、村の安全を守るため、ともに取り組んでくれる方		
担当業務の具体例	・土木工事の積算、施工監督 ・各種補助金関係事務 ・インフラ整備、維持管理業務		
勤務時間	原則として、8：30～17：00（12：00～12：45休憩）		
採用ステップ	○第2次試験（個別面接） 10月下旬から12月上旬 ▼ ○最終合格発表 11月中旬から12月中旬 ▼ ○意向聴収 ▼ ○採用者決定		

自治体名	野迫川村
福利・厚生（待遇）	
初任給	大学卒 220,000円（令和7年4月1日現在） ※採用前の経歴などに応じて加算される場合があります。
手当	地域手当のほか、扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当等が条件により支給されます。
昇給	年1回
賞与	年2回（6月、12月）
休日休暇	原則として土曜日、日曜日、祝日 【休暇一覧】 年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、育児休業等 【出産・育児に関する休暇等の概要】 出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可 育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可 部分休業：小学校就学前の子を養育するため1日2時間を上限に取得可 子どもの看護休暇：小学校3年生修了までの子の看護のため、年5日（2人以上の場合は10日）を上限に取得可 配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付添、入院中の世話、出生の届出等のため2日間取得可 男性の育児参加のための休暇：小学校就学前の子の育児のため、妻の産前産後8週間の期間中に5日の範囲内で取得可
その他福利	○健康管理 定期健康診断（年1回） 人間ドック受診・婦人科健診に対する助成制度 ○給付・貸付 病気やけが、出産、災害などに対する給付制度 生活資金や住宅資金などの貸付制度
参考情報	
研修	複雑・多様化する行政課題に対応できる職員を育成するため、奈良県市町村職員研修センター主催の研修等に参加しています。 ○新規採用職員研修 ○ファシリティマネジメント研修 ○建築技術系職員研修 ○補助事業執行事務適正化研修 など
配属・異動・昇任	【配属・異動について】 採用後、建設課に配属 【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。 基本的な職制は以下のとおりです。 主事補級＞主事級＞主査級＞課長補佐級＞課長級
平均勤続年数	12年（一般行政職） 令和7年4月1日現在
有給休暇取得日数	13.3日（令和5年度実績）
管理職の女性比率	7.75％（令和7年4月現在）

自治体名	川上村																
連絡先																	
試験担当課	総務税務課																
所在地	吉野郡川上村大字迫1335番地の7																
電話番号	0746-52-0111																
ホームページURL	https://www.vill.kawakami.nara.jp/																
自治体紹介																	
特徴・魅力はここ！	川上村は吉野川・紀の川の源流域に位置する水源地の村です。川上村で生まれた水は、奈良盆地を潤しながら、和歌山の海まで流れています。美しい水ときれいな空気、森林に囲まれた環境は村の自慢です。川上村はこの自然資源の保護に取り組んでいます。また、村民の方々がいつまでも健康でいられるような村づくりもを行っています。現在は移住にも力を入れており、若者世代が増加中で日々子供での声で活気あふれています。																
職員数	60名(会計年度任用職員は含まない)																
先輩職員紹介			 役場の様子  現場の様子														
採用年度	平成8年度																
川上村の職員になった理由	川上村で生まれ、地元を良くしたい。住民が安心して暮らせるよう、自分ができることにチャレンジしたく入庁しました。																
1日のスケジュール(例)	<table border="0"> <tr> <td>8:20</td><td>出勤</td></tr> <tr> <td>8:30</td><td>朝礼</td></tr> <tr> <td>9:00~10:00</td><td>現場</td></tr> <tr> <td>11:00~12:00</td><td>事務作業</td></tr> <tr> <td>12:00~13:00</td><td>休憩</td></tr> <tr> <td>13:00~17:15</td><td>事務作業</td></tr> <tr> <td>17:30</td><td>退庁</td></tr> </table>			8:20	出勤	8:30	朝礼	9:00~10:00	現場	11:00~12:00	事務作業	12:00~13:00	休憩	13:00~17:15	事務作業	17:30	退庁
8:20	出勤																
8:30	朝礼																
9:00~10:00	現場																
11:00~12:00	事務作業																
12:00~13:00	休憩																
13:00~17:15	事務作業																
17:30	退庁																
仕事のやりがい	主に道路の新設・改良・維持補修や、排水路等の維持管理業務を担当しています。自身が設計したものがそのまま形となるため、とても達成感があります。また、住民の方に「良くなったよ。ありがとう」と声をかけていただけたときは特にやりがいを感じる瞬間です。																
受験者へメッセージ	小さな村だからこそ出来ることがいっぱいあります。ぜひ私たちと一緒に良い村づくりを目指しましょう！！																
募集概要																	
求める人材・人物像	まじめな方 コミュニケーションをとれる方 何事にもチャレンジ精神をもち、住民目線で物事を考えられる方																
担当業務の具体例	川上村内における道路、橋梁等の公共事業に関する設計、工事管理、の土木に関する専門的な業務等																
勤務時間	原則 8:30~17:15 (12:00~13:00 休憩)																
採用ステップ	○ 第2次試験(面接) 10月下旬から12月上旬 ▼ ○ 最終合格発表 11月下旬から12月中旬 ▼ ○ 意向聴取・採用者決定 12月下旬																

自治体名	川上村
福利・厚生（待遇）	
初任給	大卒 220,000円 高卒 188,800円 ※経験年数加算あり
手当	給与のほか、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、時間外手当、期末・勤勉手当（ボーナス）などが条件により支給
昇給	年1回
賞与	年2回（6月、12月）
休日休暇	原則として土曜日、日曜日、祝日 【休暇一覧】・・・年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（結婚休暇、出産休暇、夏期休暇、ボランティア休暇等）、育児休業制度 など
その他福利	○ 健康管理 定期健康診断（年1回）、奈良市市町村共済組合により、人間ドック受診・婦人科健診に対する助成制度があります。 ○ 給付・貸付 病気やけが、育児・介護、災害に対する給付制度のほか、生活資金や住宅資金などの貸付制度も整備されています。 ○ 施設利用 対象となっている宿泊保養施設を利用される際に一部助成制度があります。
参考情報	
研修	○川上村役場の研修 新人研修：各課の業務を把握する研修、村長と面談 その他：関係団体の研修 ○奈良市市町村職員研修センターが実施する研修
配属・異動・昇任	【配属・異動について】 採用後、林業建設課に配属 【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。 技師＜課長補佐＜課長
平均勤続年数	22年
有給休暇取得日数	10日
管理職の女性比率	20%